

『建設物価 土木工事費指数』

2024年11月分の指数データを試験公表

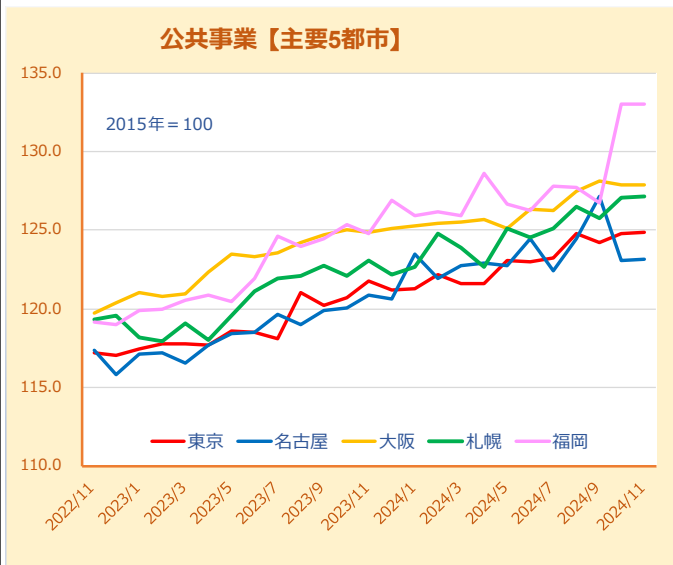
一般財団法人建設物価調査会（本部：東京都中央区、理事長：白土昌則）では、『建設物価 土木工事費指数』の2024年11月分の指数データを2024年12月9日13:00より試験公表いたします。

土木工事費指数は、工事価格の変動を時系列や地域毎に把握することを目的に作成されており、物価としての土木工事費を時点間で比較したり、時系列でその動向を観察することも可能です。

■2024年11月分の指数動向（工事原価指数 東京）■（2015年=100.0）

- ▶公共事業の指数は、124.8(暫定値)と前月比で0.1%増、前年同月比2.5%増となった。
- ▶治水の指数は、125.6(暫定値)と前月比で0.2%増、前年同月比2.6%増となった。
- ▶道路の指数は、122.8(暫定値)と前月比で0.1%増、前年同月比2.1%増となった。
- ▶下水道の指数は、126.7(暫定値)と前月比で0.1%増、前年同月比3.2%増となった。
- ▶道路改良の指数は、121.9(暫定値)と前月比で0.2%増、前年同月比2.6%増となった。
- ▶道路舗装の指数は、115.7(暫定値)と前月比で0.0%増、前年同月比1.7%増となった。
- ▶道路橋梁の指数は、129.6(暫定値)と前月比で0.1%減、前年同月比2.2%増となった。
- ▶道路補修の指数は、117.2(暫定値)と前月比で0.0%増、前年同月比1.5%増となった。
- ▶災害復旧の指数は、124.2(暫定値)と前月比で0.1%増、前年同月比2.3%増となった。

■工事原価指数グラフ■



※2024年11月の指数は「暫定値(P値)」です。

■工事原価指数値■

公共事業【主要5都市】

※2015年=100

年月	東京	名古屋	大阪	札幌	福岡
2023年11月	121.8	120.8	124.9	123.1	124.8
12月	121.2	120.6	125.1	122.1	126.9
2024年1月	121.3	123.5	125.2	122.6	125.9
2月	122.2	121.9	125.4	124.8	126.1
3月	121.6	122.7	125.5	123.9	125.9
4月	121.6	122.9	125.7	122.7	128.7
5月	123.1	122.8	125.1	125.1	126.6
6月	123.0	124.4	126.3	124.5	126.2
7月	123.2	122.4	126.3	125.1	127.8
8月	124.8	124.5	127.5	126.5	127.7
9月	124.2	127.1	128.1	125.7	126.8
10月	124.8	123.0	127.8	127.1	133.0
11月	P 124.8	P 123.1	P 127.9	P 127.1	P 133.0

■2024年11月（暫定値）の土木工事費指数

～福岡、前年同月比で約7%増 - 労務費の上昇が主要因～

2024年11月の東京における公共事業の指数は124.8（暫定値）となり、前月比で0.1%増、前年同月比では2.5%と増加した。工事種類別の動向を見ると、道路橋梁は前月比で0.1%の減となった一方、下水道は前年同月比で3.2%増と相対的に高い伸びを示した。

主要5都市における公共事業の指数は、5都市すべてで前月比・前年同月比ともに上昇した。特に前年同月比では各都市すべてで前月比を上回る伸びを示しており、なかでも福岡は約7%増と顕著な増加が見られた。福岡の大幅な増加は労務費の上昇が主な要因であり、寄与度では労務費が+5.3、材料費が+1.4であった。一方、前月比では、各都市とも小幅な増加に留まった。材料費の内訳については、【建設物価 建設資材物価指数®】を参照。

【本件に関するお問合せ先】



一般財団法人建設物価調査会 総合研究所 担当：池原 Tel：03-3663-7235

東京都中央区日本橋大伝馬町11番8号 フジスタービル日本橋 E-mail：cecc_index@kensetu-bukka.or.jp

詳細な指数はコチラ → https://www.kensetu-bukka.or.jp/business/so-ken/shisu/shisu_doboku/